

問1 鉄砲の伝来によって大きく戦術が変容し、地方の武士団が争いを続けた時代を何という？

1. 鎌倉時代 2. 江戸時代 3. 戦国時代 4. 安土桃山時代

問2 マゼランの船隊が南アメリカ大陸の南端を回って横断した、地球の大部分を占める広大な海を何という？

1. 北極海 2. 太平洋 3. 大西洋 4. インド洋

問3 16世紀のドイツで、免罪符の販売を批判し、聖書に基づいた信仰を主張して宗教改革を始めた人物は誰？

1. ルター 2. イグナティウス＝デ＝ロヨラ 3. カルバン 4. ザビエル

問4 安土桃山時代にヨーロッパから伝わった技術により、国内で普及が進んだ学問の分野を何という？

1. 地理学 2. 天文学 3. 蘭学 4. 西洋医学

問5 天正遣欧少年使節を派遣した、九州のキリシタン大名は誰？

1. 大友宗麟 2. 有馬晴信 3. 小西行長 4. 大村純忠

問6 15世紀後半から17世紀にかけて、ヨーロッパ人がアジアへの新しい航路を求めて探検し、世界の地理的認識が広がった時代を何という？

1. 宗教改革 2. 大航海時代 3. 産業革命 4. 市民革命

問7 16世紀半ば、日本にキリスト教を伝えたフランシスコ・ザビエルなどが所属していたカトリック教団を何という？

1. フランシスコ会 2. ベネディクト会 3. イエズス会 4. ドミニコ会

問8 日本にキリスト教を広めるために来日した宣教師が所属していた組織を何という？

1. 修道会 2. フランシスコ会 3. ドミニコ会 4. イエズス会

問9 16世紀に船隊を出し、人類史上初めて世界一周を達成した船隊を援助した国はどこ？

1. オランダ 2. スペイン 3. イギリス 4. ポルトガル

問10 16世紀のヨーロッパで勢力を拡大し、カトリック教会の自己改革を促した宗派を何という？

1. プロテスタント 2. 聖公会 3. カトリック教会 4. 正教会

問11 安土桃山時代に、農民から刀や鉄砲などの武器を没収した人物は誰？

1. 石田三成 2. 織田信長 3. 豊臣秀吉 4. 徳川家康

問12 鉄砲がポルトガル人によって日本に伝えられた時期はいつ？

1. 16世紀終わり 2. 17世紀半ば 3. 15世紀初め 4. 16世紀半ば

問13 豊臣秀吉による朝鮮出兵を、別名で何という？

1. 島原の乱 2. 応仁の乱 3. 文禄・慶長の役 4. 元寇

問14 15～16世紀にヨーロッパ諸国がアジアへ向かう新しい航路を開拓する目的の一つであった、高値で取引されていた産品を何という？

1. 茶 2. 香辛料 3. 陶磁器 4. 絹織物

問15 桃山文化を代表する建築物で、その白く美しい外観から「白鷺城」とも呼ばれる城は？

1. 姫路城 2. 安土城 3. 熊本城 4. 大坂城

答え合わせ・解説

問1	答え 3 戦国時代	戦国時代は、各地で地域的に有力な武士（戦国大名）が領国支配を進めた時代です。1543年の鉄砲伝来により戦術が一変し、大規模な歩兵による集団戦が可能となりました。織田信長をはじめとする強大な大名が登場し、全国統一を目指して激しい攻防を繰り広げました。
問2	答え 2 太平洋	マゼランは南米大陸の南端にある海峡を発見し、その先の広大な海へ出ました。彼はその海が穏やかであったことから「平和な海（パシフィック）」と名付けました。これが現在の太平洋であり、当時の知識を大きく書き換える発見となりました。
問3	答え 1 ルター	ルターは1517年に「95か条の論題」を発表し、信仰のよりどころは教会ではなく聖書にあると主張しました。この主張は活版印刷術によって急速に広まり、多くの人々の支持を得ました。
問4	答え 4 西洋医学	当時、活版印刷術の伝来により、これまで書写によって伝わっていた知識が、本として大量に流通できるようになりました。西洋医学の知識もその一つで、宣教師たちによって紹介された医学書や解剖の知識が普及のきっかけとなりました。これらは日本独自の医療観に大きな刺激を与えました。
問5	答え 1 大友宗麟	宗麟らは、宣教師ヴァリニャーノの助言を受けて、1582年に4人の少年をヨーロッパのローマ教皇のもとへ派遣する使節団を組織しました。これが天正遣欧少年使節として知られる歴史的な出来事です。
問6	答え 2 大航海時代	ポルトガルやスペインなどを中心に、羅針盤や大型帆船など航海技術が急速に発達しました。これにより、バスコ・ダ・ガマによるインド航路の開拓や、コロンブスによる新大陸への到達、マゼラン艦隊の世界一周などが相次いで行われ、世界が海路で結ばれました。
問7	答え 3 イエズス会	16世紀、大航海時代を経て欧州から宣教師たちが日本へ訪れました。彼らが所属していたイエズス会は、キリスト教の布教を積極的に行いました。その活動は、キリスト教の普及だけでなく、南蛮貿易の窓口ともなりました。のちに豊臣秀吉によるバテレン追放令などの弾圧を受けますが、当時の日本と西洋の文化・経済交流において多大な影響を与えました。
問8	答え 4 イエズス会	イエズス会は1534年に結成され、フランシスコ・ザビエルらが日本へ渡来しました。彼らは各地で布教を行い、キリスト教だけでなく、西洋の科学技術や活版印刷術を日本にもたらしました。また、南蛮貿易の窓口としても深く関わり、九州の戦国大名とも接触しました。
問9	答え 2 スペイン	マゼランはスペイン王カルロス1世の支援を受けて、西回りでアジアを目指す航海に出発しました。南米の海峡（現在のマゼラン海峡）を抜け、太平洋を渡る過酷な航海を経て、1522年に残りの船がスペインへ帰還しました。
問10	答え 1 プロテスタント	16世紀、ドイツのルターらが始めた宗教改革により、多くの信者がカトリック教会から離脱し、新たにプロテスタントとして結集しました。これに対抗するため、カトリック教会内部でも自己改革が進められ、イエズス会による海外への布教活動が活発化しました。
問11	答え 3 豊臣秀吉	豊臣秀吉は1588年に刀狩令を発し、農民から武器を取り上げて一揆を防ぐとともに、武士と農民の身分をはっきりと分ける兵農分離を強力に推進しました。
問12	答え 4 16世紀半ば	1543年、種子島に漂着したポルトガル人によって鉄砲がもたらされました。これは「16世紀半ば」の出来事として日本史の大きな転換点となりました。当時、火薬の原料である硝石などは自国で十分な量を確保できなかったため、南蛮貿易を通じて輸入することが極めて重要でした。
問13	答え 3 文禄・慶長の役	この出兵は、時期によって二回に分けられます。最初の1592年の戦いを「文禄の役」、1597年から始まった二度目の戦いを「慶長の役」と呼び、これらを総称して「文禄・慶長の役」と呼称します。朝鮮軍の必死の抵抗や、李舜臣率いる水軍による反撃、さらに明の援軍により、戦況は長期化して膠着状態に陥りました。
問14	答え 2 香辛料	胡椒（コショウ）やクローブなどの香辛料は非常に高価であり、当時のヨーロッパの人々にとって経済的な価値が極めて高いものでした。しかし、それまでアジアとの交易はイスラム商人やイタリアの都市国家が独占していたため、ヨーロッパの国々は自ら直接アジアへ向かう新しい航路の開拓を目指しました。
問15	答え 1 姫路城	姫路城は、桃山文化特有の豪華で壮大な建築様式を今に伝える代表的な城郭です。高度な防御機能と美しいデザインが融合しており、当時の高い建築技術を現代に示しています。